

令和元年度に実施した千葉県計画に関する事後評価一覧

【達成・大きく前進：目標の達成及び策定値から目標値の増加分を年数で割り返したときの数値に達成している(※)】【概ね達成・前進：目標の8割程度達成及び策定値から目標値の増加分を年数で割り返したときの数値に8割程度達成している】【改善傾向：目標に向け改善】【未改善：目標に向け改善せず】【今後評価：今後結果を公表】
 ※例)計画策定10(H30)R1年度結果20(R1)目標値30(R2)の場合、計画策定値から目標値の増加分が30-10=20で計画策定から2年後の目標なので、20÷2=10であり、R1年度結果は計画策定から10増加しているので、【大きく前進】とする

全体目標	各目標における評価指標	目標の達成状況			評価	令和元年度実施事業ごとに定めた目標の達成状況、事業の実施状況、各目標に対する見解
		計画策定時	R元年度結果	目標値		
医療機関の役割分担の促進 目標①	自分が住み慣れた地域で安心して受診できる医療体制にあると感じている県民の割合	65.1% (H30年)	65.8% (R1年)	66.0% (R2年)	大きく前進	【事業ごとの目標の達成状況】 事業総数 7 事業 アウトプット目標 総数 7 (達成 5 概ね達成 0 一定程度達成 0 未達成 2 今後評価 0) 【事業の実施状況】 ・地域包括ケア病床の整備を実施した(1箇所) ・がん診療施設・設備整備を実施した。(1箇所) ・救急基幹センター体制整備事業(3箇所) ・各地区医師会が実施する医療連携体制の構築等に対する費用に補助(2地区医師会) ・千葉県地域医療構想寄附研究部門を設置 【目標①医療機関の役割分担の促進に対する見解】(国に事後評価を提出するにあたっての千葉県としての自己評価) ・地域包括ケア病床等の整備が進み、病床機能分化が一定程度進んだ。 ・引き続き次年度計画において、改善策の検討を図りながら、病床の機能分化・連携事業を推進するための基盤整備事業を継続し、重点的に実施する。 ・また、千葉県地域医療構想寄附研究部門を設置して得られた客観的なデータ分析結果を、地域医療構想の実現に向けた取組や医師確保施策等の検討の基礎資料として活用していく。
	地域包括ケア病床の病床数(人口10万対)	28.9床 (H31年)	37.1床 (R2年)	41.4床 (R5年)	大きく前進	
	心肺停止状態で見つかった者の1ヵ月後の生存率	14.8% (H29年)	18.6% (H30年)	20%以上 (R5年)	大きく前進	
	分娩実施施設数(15~49歳女子人口10万対)	7.7施設 (H29年)	-	増加 (R5年)	今後評価	
	地域の歯科医院と連携してがん患者の口腔ケアを行う医療機関の増加	8箇所 (H29年)	-	11箇所 (R5年)	今後評価	
	県内における病床の機能分化の促進(令和7年における医療機能別の必要病床数に対する定量的基準に基づく医療機能別の病床数の充足、令和1年度に全機能10%以内)	-	-	10%以内 (R3年)	今後評価	
地域包括ケアの推進 目標②	介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じる県民の割合	32.3% (H30年)	36.3% (R1年)	50.0% (R2年)	改善傾向	【事業ごとの目標の達成状況】 事業総数 9事業 アウトプット目標 総数 9(達成 2 概ね達成 1 一定程度達成 3 未達成 3 今後評価 0) 【事業の実施状況】 ・在宅医療に関わる医療・福祉関係者による協議会の開催による連携強化や地域リハビリテーション連携体制の構築を図った。 ・歯科診療所等(10施設)に対して在宅歯科に必要な医療機器の設備整備を助成した。また、在宅歯科医療連携室を設置し、窓口相談や歯科診療所等の紹介を行った。 ・医師等を対象に在宅医療を実施するための動機づけ、必要な知識、在支診の経営等に関する研修及び在支診の経営等について個別にアドバイザーの派遣事業を実施した。 ・県民に対してオール千葉方式の啓発ができるように県内の医療・介護従事者向けの研修や講演会、住民向けのイベント開催等を通して、周知を図った。 【目標②地域包括ケアの推進に対する見解】(国に事後評価を提出するにあたっての千葉県としての自己評価) ・在宅医療の提供体制の整備では、訪問看護ステーションの数に大きな前進がみられ、一定程度の整備が進んだ。 ・次年度計画において引き続き地域包括ケアの推進の検討を図り在宅医療の提供体制整備を重点的に進めていく。
	退院支援を実施している診療所数・病院数	133箇所 (H28年)	-	増加 (R2年)	今後評価	
	在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数	737箇所 (H28年)	-	976箇所 (R2年)	今後評価	
	在宅患者訪問診療(居宅)実施歯科診療所数	348箇所 (H29年10月)	-	421箇所 (R2年)	今後評価	
	在宅患者訪問薬剤管理指導料届出薬局数	1,872箇所 (H31年3月)	1,939箇所 (R2年3月)	1,875箇所 (R2年)	達成	
	訪問看護ステーション数	338箇所 (H29年10月)	368箇所 (H30年)	395箇所 (R2年)	大きく前進	
	機能強化型訪問看護ステーション数	23箇所 (H30年10月)	28箇所 (R1年10月)	28箇所 (R2年)	達成	
	在宅療養支援歯科診療所数	387箇所 (H31年3月1日現在)	388箇所 (R2年3月1日現在)	416箇所 (R1年)	改善傾向	
	圏域支援拠点の機能を補完する協力機関の数	155箇所 (H30年)	182箇所 (R1年)	170箇所 (R1年)	達成	
	小児患者に対応できる訪問看護事業所数	104事業所 (H30年)	121事業所 (R1年)	増加 (R1年)	達成	
	かかりつけ医の定着度	55.5% (H30年)	58.1% (R1年)	63% (R5年)	大きく前進	
	かかりつけ薬剤師・薬局の定着度	35.8% (H30年)	43.0% (R1年)	63% (R5年)	大きく前進	

全体目標	各目標における評価指標	目標の達成状況			評価	令和元年度実施事業ごとに定めた目標の達成状況、事業の実施状況、各目標に対する見解
		計画策定時	R元年度結果	目標値		
目標③ 医療従事者の確保・定着	医師人数	11,843人 (H28年)	12,142人 (H30年)	増加 (R1年)	大きく前進	<p>【事業ごとの目標の達成状況】事業総数 11事業</p> <p>アウトプット目標 総数 11 (達成 5 概ね達成 2 一定程度達成 2 未達成 2 今後評価 0)</p> <p>【事業の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 臨床研修医を対象とした合同就職説明会や研修を実施し、臨床研修修了者の県内定着率の向上に向けた取り組みを実施した。 女性医師就労支援の取組に必要な経費を支援し、14医療機関へ助成を実施した。 看護師等学校養成所への運営費の支援を実施し、看護師養成所の県内で看護業務に従事しようとする者に対して、修学資金の貸付を実施した。また、看護学生を受け入れる実習病院の運営費の支援を実施した。 未就職看護職者の再就業に向けた講習会を開催した。 看護職員の離職防止等を図るため、新人看護職員等に対する研修を実施した。 病院内保育所の設置を行う医療機関に対し助成を実施した。 歯科衛生士の復職支援研修を実施した。 <p>【目標③医療従事者の確保・定着に対する見解】(国に事後評価を提出するにあたっての千葉県としての自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> 初期臨床研修修了者の県内定着率については、医療従事者の確保定着に向けて更なる取組が必要である。 引き続き次年度計画において、改善策の検討を図りながら、医師及び看護師確保対策事業を継続し、重点的に実施する。
	看護職員数	58,508人 (H30年)	-	増加 (R1年)	今後評価	
	初期臨床研修修了者の県内定着率	54.5% (H31年3月修了者)	52.3% (R2年3月修了者)	80.0% (R5年3月修了者)	未改善	
	看護職員の離職率	11.7% (H29年度)	12.8% (H30年)	10.8% (R5年度)	未改善	
	看護師等学校養成所卒業生の県内就業率	66.9% (H31年3月卒業生)	68.2% (R2年3月卒業生)	68.8% (R6年3月卒業生)	大きく前進	
	看護職員の再就業者数(県のナースセンター事業によるもの)	314名 (H30年)	366名 (R1年)	増加 (R1年)	達成	
	臨床研修医マッチ率		89.4% (R1年)	90%以上 (R1年)	概ね達成	
	県内医療機関従事医師数の女性医師割合	21.1% (H28年)	21.5% (H30年)	増加 (R1年)	大きく前進	
	就業歯科衛生士数(人口10万人対)	79.6人 (H28年)	85.8人 (H30年)	97.6人 (R5年)	大きく前進	
	新人看護職員の離職率	5.8% (H29年度)	6.9% (H30年度)	減少 (R1年度)	未改善	
目標④ 地域医療の格差解消	医療施設従事医師数(産科・産婦人科)(15~49歳女子人口10万対)	35.4人 (H28年)	35.6人 (H30年)	39人 (R4年)	改善傾向	<p>【事業ごとの目標の達成状況】事業総数 9事業</p> <p>アウトプット目標 総数 9 (達成 5 概ね達成 3 一定程度達成 1 未達成 0 今後評価 0)</p> <p>【事業の実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医師不足病院医師派遣促進を実施し、約10.2名(常勤換算)の医師派遣を行った。 産科医確保・育成のために、産科医等の処遇改善等のための分娩手当や研修手当を支給する医療機関に対して、その手当の一部を助成した。 新生児医療に従事する医師に対して処遇改善等のための手当を支給する医療機関に対して、その手当の一部の助成を実施するとともに、小児救急医療の拠点となる病院の体制整備を実施した。また小児救急電話相談の充実により、負担軽減を図った。 <p>【目標④地域医療の格差解消に対する見解】(国に事後評価を提出するにあたっての千葉県としての自己評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治体病院の常勤医師数については全体としては増加しているものの、施設によって増減数に大きな差があり、地域医療の格差の解消に向けて更なる取組が必要である。 引き続き、医師数の動向等を注視しながら地域医療の基盤を支える自治体病院の医師不足解消や周産期医療、小児救急医療の体制整備を継続して、重点的に実施する。
	医療施設従事医師数(小児科)(15歳未満人口10万対)	85.8人 (H28年)	89.6人 (H30年)	97人 (R4年)	大きく前進	
	自治体病院の常勤医師数	901人 (H30年)	947人 (R1年)	914人 (R1年)	達成	
	分娩1000件当たりの分娩取扱機関勤務産婦人科医師数	10.0 (H28)	10.3 (H30年)	増加 (R1年)	大きく前進	
	新生児死亡率	0.9 (H29年)	1.1 (H30年)	0.9 (R1年)	未改善	
	地域で小児救急に携わる初期医療機関等の数	773 (H29年)	779 (H30年)	780 (R1年)	大きく前進	
	小児救急拠点病院への小児患者受入数	19,854人 (H30年)	18,517人 (R1年)	21,530人 (R1年)	未改善	
	小児二次救急医療機関数	34 (H30年)	36 (R1年)	34 (R1年)	達成	
	電話相談により削減できた夜間小児救急の受診件数	32,173件 (H30年)	32,891件 (R1年)	32,173件 (R1年)	達成	
	電話相談による夜間・休日の受診数の減少		14,989件 (R1年)	18,000件 (R1年)	概ね達成	

全体目標	各目標における評価指標	目標の達成状況			評価	令和元年度実施事業ごとに定めた目標の達成状況、事業の実施状況、各目標に対する見解
		計画策定時	R元年度結果	目標値		
目標⑤ 介護施設等の整備促進	介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じる県民の割合	32.3% (H30年)	36.3% (R1年)	50.0% (R2年)	改善傾向	【事業ごとの目標の達成状況】事業総数 3 事業 アウトプット目標 総数 7 (達成 1 概ね達成 1 一定程度達成 2 未達成 3 今後評価 0) 【事業の実施状況】(補助施設数) ●介護基盤整備事業 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所(1箇所) ●広域型施設等の開設準備支援等事業 広域型特別養護老人ホーム(8箇所) ●地域密着型施設等の開設準備支援等事業 小規模多機能型居宅介護事業所(5箇所) 施設内保育施設(2箇所) 訪問看護ステーション(4箇所) 【目標⑤ 介護施設等の整備促進に対する見解】(国に事後評価を提出するにあたっての千葉県としての自己評価) ●介護施設等の整備については、広域型特別養護老人ホームなど増加傾向であるが、引き続き、目標の達成に向けて、次年度以降においても市町村等と連携しながら介護施設等の整備の推進を図っていく。
	「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」を実施している市町村数	20市町村 (H30年)	20市町 (R1年度)	35市町村 (R2年)	未改善	
	広域型特別養護老人ホーム	25,428床 (H30年)	25,923床 (R1年)	28,308床 (R2年度)	改善傾向	
	地域密着型特別養護老人ホーム	1,904床 (H30年)	1,904床 (R1年)	2,156床 (R2年度)	未改善	
	介護老人保健施設	15,587床 (H30年)	15,439床 (R1年度)	16,209床 (R2年度)	未改善	
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	53箇所 (H30年度)	49箇所 (R1年度)	84箇所 (R2年度)	未改善	
	認知症対応型デイサービスセンター	111箇所 (H30年度)	110箇所 (R1年度)	123箇所 (R2年度)	未改善	
	認知症高齢者グループホーム	478箇所 (H30年度)	478箇所 (R1年度)	516箇所 (R2年度)	未改善	
	小規模多機能型居宅介護事業所	139箇所 (H30年度)	143箇所 (R1年度)	177箇所 (R2年度)	改善傾向	
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	19箇所 (H30年度)	26箇所 (R1年度)	33箇所 (R2年度)	大きく前進	
目標⑥ 介護従事者の確保・定着	介護職の就労者数	79,167人 (H29年度)	85,135人 (H30年度)	94,435人 (R2年度)	大きく前進	【事業ごとの目標の達成状況】事業総数 34事業 アウトプット目標 総数 34 (達成 20 概ね達成 7 一定程度達成 4 未達成 3 今後評価 0) 【事業の実施状況】 ・介護分野への多様な人材の参入促進を図るため、介護の仕事の魅力発信や新規事業として介護未経験者を対象に入門的研修を実施する等、介護人材の確保に向けた様々な取組を実施した。 ・外国人介護人材の就業促進を図るため、県内で介護福祉士として就業を目指す留学生の学費等の支援や留学生と介護施設等とのマッチングを行う「千葉県留学生受入プログラム」を開始した。 ・多様化・高度化する介護ニーズに適切に対応していくため、専門的知識や技術の習得を目的とした研修等を実施する事業者等への支援を行った。 ・介護職員の負担軽減やワークライフバランスの確保等、働きやすい職場環境を整備し、職員の継続的な就業を促進するため、介護ロボットの導入に対する助成や介護施設・事業所における保育施設の運営経費に対する支援等を行った。 【目標⑥ 介護従事者の確保・定着に対する見解】(国に事後評価を提出するにあたっての千葉県としての自己評価) ・介護職の就労者数等、介護従事者の確保・定着に係る各指標は改善の傾向を示しており、実施事業が一定の成果に繋がったものと思料される。 ・一方で、本県の介護職員数は着実に増加しているものの、介護分野の有効求人倍率や離職率は全産業より高い水準となっているなど、介護分野における人材不足は、依然として深刻な状況にあることから、引き続き、市町村や関係団体等と連携・協働して介護従事者の確保・定着に向けた総合的な取組を実施していく。
	介護職員の離職率	16.9% (H30年)	18.8% (R1年)	低下 (R1年)	未改善	
	介護福祉士養成校の入学者数	250人 (H31年4月)	268人 (R2年4月)	増加 (R2年4月)	達成	
	主任介護支援専門員(主任ケアマネジャー)の養成	2,099人 (H30年度)	2,606人 (R1年)	2,400人 (R2年度)	達成	
	介護予防・生活支援総合事業における「多様なサービス」(訪問型及び通所型)の提供事業者数の増	330箇所 (H29年)	592箇所 (R2,3,1)	531箇所 (R1年)	達成	
	訪問看護ステーション看護職従事者数	1,826人 (H29年)	2,334人 (H30年)	2,026人 (R1年)	達成	
	県内介護福祉士養成校新規外国人受入数	89人 (H31年4月)	117人 (R2年4月)	増加 (R2年4月)	達成	
	実務従事者対象の専門研修(法定研修)の受講者アンケートにおいて各項目で「よく理解できた」「理解できた」と回答する者		-	75%以上	今後評価	
	認知症サポート医認定数	440人 (H30年)	500人 (R1年)	460人 (R1年)	達成	
	かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者	1,152人 (H30年)	1,188人 (R1年)	1,400人 (R1年)	改善傾向	
	病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修受講者数	3,428人 (H30年)	3,652人 (R1年)	3,300人 (R1年)	達成	
	初期集中支援チームが整備されている市町村数		54市町村 (R1年)	54市町村 (R1年)	達成	
	地域密着型サービス登録事業者数	752 (H30年)	764 (R1年)	増加 (R1年)	達成	
	市民後見人の選任数の増加	10名増 (H30年)	14名増 (R1年)	増加 (R1年)	達成	
	地域におけるコグニティブ普及活動(講習会)の増(延べ数)		331回 (R1年)	300回 (R1年)	達成	
	地域包括ケア体制の構築について、理解できたと回答した者の割合		94%	90%以上	達成	
	全ての市町村において、地域包括ケアシステムが構築されている。後継者機能強化推進交付金評価指標の得点率が上昇した市町村数(H30-R1での上昇)		24市町村 (R1年)	54市町村 (R1年)	改善傾向	
高齢者の社会参加やサービスの担い手育成が図られる。		担い手養成人員343人 (R1年)	担い手養成人員400人 (R1年)	概ね達成		
認知症コーディネーター養成数		年間61名	年間50名	達成		
研修会(認知症地域支援推進員研修事業)の参加者数		167名	200名	概ね達成		